J. F. OBERLIN

2026 年度

桜美林大学大学院

外国人留学生選抜［博士前期・博士後期］
外国人留学生選抜（ダブルディグリー）［中国］
桜美林大学と提携大学との一貫教育プログラム［中国］

学生募集要項

日本以外の国・地域在住者

国際学術研究科　国際学術専攻

［学位プログラム制］

学位プログラム名	学位
言語教育実践研究学位プログラム（日本語教員養成大学院課程含む）	修士（言語教育）
心理学実践研究学位プログラム（ポジティブ心理分野）	修士（心理学）
経営学学位プログラム	修士（経営学）
老年学学位プログラム	修士（老年学）
国際学術研究学位プログラム（心理学研究領域/経営学研究領域）	博士（学術）
老年学学位プログラム	博士（老年学）

この冊子は、出願時点で「日本国籍を有していない、且つ日本の有効な在留カードを有していない」受験生が使用するものです。
上記以外の受験生は、「学生募集要項」（日本在住者）を確認してください。

●受験料の支払いはクレジットカードのみとなります。

目次

●出願資格 ----------P.02
●試験日程 ----------P.04
●出願にあたっての注意----------P.05
●出願から入学手続きまでの流れ----------P.06
●学納金・学ぶキャンパス----------P.08
●外国人留学生選抜　[博士前期課程]----------P.09
●外国人留学生選抜　[博士後期課程]----------P.11
●外国人留学生選抜（ダブルディグリー）[中国] ----------P.13
●桜美林大学と提携大学との一貫教育プログラム [中国] ----------P.15

桜美林大学大学院のアドミッションポリシー（学生の受け入れ方針)、および学位プログラム別アドミッションポリシーは以下のページより確認してください。

・桜美林大学大学院　アドミッションポリシー　https://www.obirin.ac.jp/academics/postgraduate/feature/
・学位プログラム別　アドミッションポリシー　https://www.obirin.ac.jp/academics/postgraduate/

個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続にあたって提出していただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項を行うために利用します。これらの業務の一部を、本学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、同業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、本学における入学者選抜および教育改善のための調査に利用します。

大学院　出願資格

■大学院（博士前期課程）出願資格

次の各号のいずれかに該当する者または入学するまでに該当する見込みのある者。

1. 大学を卒業した者
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
3. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
4. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の 16 年の課程を修了した者
5. 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校＊）を修了した者
   ＊http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/001.htm
6. 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2）
7. 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧＊）を修了した者
   ＊http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/002.htm
8. 旧制学校等を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
10. 文部科学大臣の指定した者
11. 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
12. 本大学院において、「個別の入学資格審査」により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者

※「個別の入学資格審査」の対象者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者など、大学卒業資格を有していない者であり、本大学院に入学する際に、22 歳に達している者です。

※上記出願資格 12.により出願を希望する者は、期限までに入学部へ個別の入学資格審査を申請する必要があります。
個別の入学資格審査については以下のページより確認してください
https://www.obirin.ac.jp/academics/postgraduate/entrance/kobetsushinsa.html

■大学院（博士後期課程）出願資格

次の各号のいずれかに該当する者または 2026 年 3 月 31 日（2026 年 4 月入学者の場合）または 2026 年 9 月 15 日（2026 年 9 月入学者の場合）までに、該当する見込みの者で、審査の対象となる修士論文（またはこれに代わる特定の課題についての研究の成果）があること。

1. 修士の学位や専門職学位を有する者
2. 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
3. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
4. 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校＊）を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者

   ＊http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111317/001.htm
5. 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
6. 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者
7. 文部科学大臣が指定した者
8. 本大学院において、「個別の入学資格審査」により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、出願時に 24 歳に達した者

   ＊なお、医学・歯学・薬学・獣医学に関わる 6 年制の学部を卒業したことのみをもって、これを修士課程相当とし、博士後期課程の入学資格が認められるわけではありません。
9. 外国の学校、我が国において大学院の課程を有すると認定できる外国の教育施設及び国際連合大学の教育課程を履修し、専攻分野に関する高度の専門的知識及び能力並びに関連分野の基礎的素養を当該前期課程において修得又は涵養すべきものについての試験や、博士論文に係る研究を主体的に遂行するために必要な能力を当該前期課程において修得すべきものについての審査に相当するものの合格により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

※「出願資格 8」における「個別の入学資格審査」の対象者は、次の 2 つの要件をすべて満たした者です。

① 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校を卒業または修了後、本学各研究科の関連分野での研究実績、あるいは高度な職務経験を有する者

② ①の研究実績や職務により取得した特許、著書、学術論文等において、修士の学位論文と同等以上の学術的価値が認められる実績が確認できる者

＊個別の入学資格審査については以下のページより確認してください

https://www.obirin.ac.jp/academics/postgraduate/entrance/kobetsushinsa.html

※「出願資格 9」により出願する者は次の書類を提出してください。

● 出身大学長等が作成（署名）したもので、下記の内容が記載された様式、添付書類

【様式例】

□□大学としては、本学の学生である◇◇ ◇◇氏は、「(審査名称)」に合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有する者であることを確認し、報告いたします。また、当該審査に関する以下の添付資料を同封します。

（外国語の場合は日本語訳を添付してください。）

【添付資料の例】

① 当該審査の合格の基準

② 当該審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す資料

③ 当該審査に合格した者と当該大学に編入学した他の大学の修士の学位を有する者の当該大学における博士の学位を授与するプログラムにおける取り扱いの関係を示す資料

試験日程（日本時間）

＜注意＞
インターネットによる出願登録の日時は日本時間です。期日を過ぎると登録ができなくなりますので、注意してください。出願書類の提出と受験料の支払いが済んで、はじめて出願が完了となります。受験料の支払い等について不明な点がある方は、メールで問い合わせてください。
E-mail：admssn2@obirin.ac.jp

■2026 年度入試日程（日本時間） 入学時期： Ⅰ期・Ⅱ期 2026 年 4 月 Ⅲ期・Ⅳ期 2026 年 9 月

		Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期
インターネット出願	出願登録	2025 年 8 月 29 日(金) ～ 9 月 5 日(金)	2025 年 10 月 17 日(金) ～ 10 月 24 日(金)	2026 年 1 月 9 日(金) ～ 1 月 16 日(金)	2026 年 5 月 8 日(金) ～ 5 月 15 日(金)
	受験料支払期限	2025 年 9 月 5 日(金)	2025 年 10 月 24 日(金)	2026 年 1 月 16 日(金)	2026 年 5 月 15 日(金)
受験票発行開始日		2025 年 9 月 25 日(木)	2025 年 11 月 13 日(木)	2026 年 2 月 5 日(木)	2026 年 5 月 28 日(木)
		15 時から順次発行			
事前接続テスト※1（オンライン審査の受験者のみ対象、参加必須）		2025 年 9 月 30 日(火) ～ 10 月 1 日(水) 各日 9：00～17：00	2025 年 11 月 18 日(火) ～ 11 月 19 日(水) 各日 9：00～17：00	2026 年 2 月 10 日(火) と 2 月 12 日(木) 各日 9：00～17：00	2026 年 6 月 2 日(火) ～ 6 月 3 日(水) 各日 9：00～17：00
試 験 日 **（対面・オンライン共通）**		**2025 年 10 月 4 日(土)**	**2025 年 11 月 22 日(土)**	**2026 年 2 月 14 日(土)**	**2026 年 6 月 7 日(日)**
試 験 会 場		**オンライン審査：オンライン会議システム（Zoom）※2** **対面審査：桜美林大学 新宿キャンパス**			
合格発表日		2025 年 10 月 10 日(金)	2025 年 11 月 28 日(金)	2026 年 2 月 20 日(金)	2026 年 6 月 12 日(金)
		合否照会は 10 時から可能			
入学手続締切日		2025 年 10 月 17 日(金)	2025 年 12 月 5 日(金)	2026 年 2 月 27 日(金)	2026 年 6 月 19 日(金)
入学時期		**2026 年 4 月**		**2026 年 9 月**	

※1 オンラインでの接続確認を事前に行います。テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。出願者は必ず行う必要があります。なお、合否には一切関係ありません。

※2 試験はオンライン会議システム（Zoom）を利用して実施します。受験者は自宅等から試験を受験することになります。

＊オンライン記述試験を受験する方は、別途試験実施方法について確認を行います。詳細は、出願時に登録いただいたメールアドレスに別途通知します。

出願にあたっての注意

■出願上の注意

1. 受験時および修学時に特別な配慮・支援を要する志願者は、事前に相談してください。事前の相談がない場合、対応ができかねる場合がありますので、出願の 1 ヶ月前までに入学部インフォメーションセンター（info-ctr@obirin.ac.jp）へ必ず連絡してください。
2. 出願書類は、出願サイト「The Admissions Office（以下 TAO）」にて提出してください。
3. 出願書類に不備がある場合は受け付けることができません。
4. 合格後（入学手続き後）に原本の郵送を求める出願書類があります。出願時にアップロードした書類と異なる場合、または提出できない場合は、入学許可を取り消します。
5. 出願後に、学位プログラムや選抜方法等の変更はできません。
6. 一度納入した受験料は返還できません。出願前に出願資格を必ず確認してください。
7. 合格の取消しおよび入学許可の取消しとなった場合、一度納入した入学手続費用等は、いかなる理由があっても返還いたしません。

■入学辞退について

学納金の納入後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、所定の手続きを行うことで、受理された者に入学金および返金にかかる手数料を差し引いた納入金を返金します。いかなる理由でも入学金の返金はできません。入学辞退申請をする方は、以下の入学辞退申請期限までに手続きを完了してください。それ以降の申し出については、一切返還しません。

［入学辞退申請期限］

〈2026 年 4 月入学の場合〉

2026 年 3 月 31 日(火)までに入学部インフォメーションセンター(開室時間：平日 9:00～17:00　info-ctr@obirin.ac.jp)にメールをしてください。併せて、3 月 31 日(火)15：00 までに「入学辞退届」の提出を完了させてください(すべて日本時間)。

〈2026 年 9 月入学の場合〉

2026 年 9 月 15 日(火)までに入学部インフォメーションセンターにメールをしてください。併せて、9 月 15 日（火）15：00 までに「入学辞退届」の提出を完了させてください（すべて日本時間)。

＊申請期限を過ぎた場合はいかなる理由においても入学辞退の受領および学納金の返還はできません。

＊入学辞退の申請を完了した場合、いかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできません。

出願から入学手続きまでの流れ

① 入試日程・出願書類等を確認する

② インターネット出願サイトにログインする

https://admissions-office.net/ja/portal/university_subjects/189

③ 志願者情報・出願書類等を登録する

④ 支払方法を選択し受験料を支払う

●クレジットカードでお支払いください。

上記③の登録完了と同時に支払いが完了となります。

●出願完了後の内容変更、及び受験料納入後の返還は一切できません。

⑤ 受験票発行後、受験票を出願サイトの個人ページから確認する

●受験票発行日より前に、受験票を閲覧・印刷することはできません。

⑥ 試験を受験する

●上記⑤で確認した受験番号を必ず手元に準備してください。

⑦ 合否を出願サイトの個人ページから確認する

●合格通知の郵送は行っておりません。

⑧ 振込依頼通知を確認し入学手続き（入学金・授業料等の納入）を行う

●振込用紙の郵送は行っておりません。

●入学手続き締切日後の手続きは一切受付しません。

⑨ 原本の提出が必要な出願書類を郵送する

●上記⑧の入金確認後、詳しく案内します。

［出願書類の郵送先］
〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
桜美林大学入学部
Office of Admission and Enrollment
J. F. Oberlin University
3758 Tokiwa-machi, Machida-shi, Tokyo,194-0294 Japan

■オンライン面接における注意事項

1. 事前の接続テストと同じ環境で受験してください。(同じ部屋・パソコン等環境の確保)
2. 受験する本人の環境不備により、試験に不具合が生じた場合は、試験が認められない可能性があります。十分な準備をした上で、受験してください。
3. 試験中は、バーチャル(仮想)背景は使用しないでください。
4. 不正防止の為、試験中の様子は録画しますので、予めご了承ください。
5. 受験する環境(部屋)に、受験する本人以外の者が在室しないようにしてください。
6. 試験途中での入退室は出来ません。
7. 試験中、面接者が指示する以外のパソコン操作(インターネット検索等)は行わないでください。
8. 試験に利用するパソコン(スマートフォン)および筆記用具以外の不正行為につながる恐れのあるもの(電子機器等)は持ち込まないでください。
9. 試験内容の記録(録画や録音、メモ等)や、SNS での発信等は行わないでください。
10. その他、不正行為に該当するような行為は行わないでください。
11. 試験当日、または後日、上記 1〜10 に違反するような事案が判明した場合(SNS での発信等を含む)には、合格した場合であっても不合格となる可能性があります。

※その他、オンライン面接に伴う事前準備事項および試験当日の諸注意事項については本学大学院サイトに公開している案内を確認ください。
(https://www.obirin.ac.jp/academics/postgraduate/entrance/)

■試験当日の注意について(オンライン受験)

自宅等のネット環境が確保された場所で受験していただきますので、以下の注意事項を予め確認しておいてください。

1. 事前に「受験票」を確認し、試験当日に必ず手元に準備してください。
2. 試験当日は、受験票に記載されている集合時間までに指定された URL(オンライン上の部屋)へ入室してください。
3. 集合時間から 50 分以上経過した場合は、原則受験することができません。接続不良が起きたときなどは、受験票に記載されている電話番号へ電話を入れ、担当者の指示に従ってください。
4. 携帯電話、スマートフォン、PHS、アラーム付時計等電子機器の試験中の使用は禁止です。

■合格発表・入学手続について

[合格発表]
・インターネット出願サイトの個人ページにログインし、出願一覧から受験した選抜の選考結果を確認してください。
・合否については、上記の合否照会方法で確認してください。合否の理由等も含め電話やメールでの問い合わせには、一切回答できません。
・合否照会は合格発表日の 10 時から確認ができます。

[入学手続]
・合格者のみ、入学手続きの案内が通知されます。納入期限までに入学金と半期分の授業料等を、銀行振込にて納入してください(海外からの送金可能)。
振込依頼人は必ず受験番号+氏名(英字)をご入力ください。郵送および本学窓口での取り扱いはできませんので、注意してください。
・期限内に前項の納入金が無い場合は、入学の意志がないものとみなします。また、期限後のお振り込みは一切受け付けません。
・入学手続締切日後、2 週間以内に手続完了通知を送付いたします。振込控えは大切に保管してください。
・入学までに成績証明書、卒業・修了証明書の原本を提出してください。詳しくは上述の手続完了通知にてご案内します。

■留学を目的とした入国手続きについて

新規で在留資格「留学」を申請する方

留学生として日本に入国するためには、「留学」の査証(ビザ)を取得する必要があります。「留学」の査証を取得する方法はいくつかありますが、より確実な方法として、次の方法を採用します。
申請方法: 桜美林大学が代理人となり、本人に代わって出入国在留管理庁に「在留資格認定証明書」の交付申請を行い、申請結果を本人にお知らせします。「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、本人が居住する国・地域を管轄する日本大使館または日本総領事館へ査証を申請してください。※詳細については、合格者に別途お知らせします。
なお、他の大学等からも入学許可を受けている場合、「在留資格認定証明書」の交付申請が重複しないように注意してください。重複した場合、「在留資格認定証明書」は交付されません。
「在留資格認定証明書」の交付までに、場合によって 1 か月〜3 か月程度かかります。諸手続きが遅くなると、入国が間に合わなくなる可能性がありますので、注意してください。

学納金・学ぶキャンパス

■学納金【大学院（博士前期課程・博士後期課程)】

- 入学金　　100,000 円

- 施設設備費・授業料（全学位プログラム、通信教育課程 共通）

			1 年次	2 年次	3 年次
博士前期課程	春学期	施設設備費	50,000 円	50,000 円	―
		授業料	600,000 円	600,000 円	―
		卒業諸費	―	50,000 円	―
	秋学期	施設設備費	50,000 円	50,000 円	―
		授業料	600,000 円	600,000 円	―
	合計		**1,300,000 円**	**1,350,000 円**	―
博士後期課程	春学期	施設設備費	50,000 円	50,000 円	50,000 円
		授業料	600,000 円	600,000 円	600,000 円
		卒業諸費	―	―	50,000 円
	秋学期	施設設備費	50,000 円	50,000 円	50,000 円
		授業料	600,000 円	600,000 円	600,000 円
	合計		**1,300,000 円**	**1,300,000 円**	**1,350,000 円**

＊「入学金」について
2026年4月入学者の場合は2026年3月に、2026年9月入学者の場合は2026年9月に、桜美林大学、桜美林大学大学院、桜美林大学日本言語文化学院を卒業・修了見込みの方は入学金が不要です。その他の時期に卒業・修了した方の入学金は50,000円になります。
※年間最大32単位まで修得ができます
＊ 委託徴収金として、修了予定年次に卒業諸費（50,000円）を徴収します。秋学期入学生は、修了予定年次の秋学期に徴収します。
＊ 履修する科目によっては別途実習費等が必要となります。

■学ぶキャンパスについて

博士前期課程	専攻	学位プログラム	主たる授業拠点
国際学術研究科	国際学術専攻	言語教育実践研究学位プログラム	新宿キャンパス
		心理学実践研究学位プログラム	町田キャンパス
		経営学実践研究学位プログラム	新宿キャンパス
		大学アドミニストレーション実践研究学位プログラム（通信教育課程）＊スクーリング時	新宿キャンパス
		老年学学位プログラム	新宿キャンパス

博士後期課程	専攻	学位プログラム		主たる授業拠点
国際学術研究科	国際学術専攻	国際学術研究学位プログラム	経営学研究領域	新宿キャンパス
			心理学研究領域	町田キャンパス
		老年学学位プログラム		新宿キャンパス

2025 年 6 月現在

外国人留学生選抜 ［博士前期課程］

オンライン

■募集する研究科・専攻・学位プログラム、募集人員

研究科	専攻	学位プログラム	募集人員※	
国際学術研究科	国際学術専攻	言語教育実践研究学位プログラム	180 人	（30 人程度）
		心理学実践研究学位プログラム（ポジティブ心理分野）		（20 人程度）
		経営学学位プログラム		（100 人程度）
		老年学学位プログラム		（30 人程度）

※ 心理学実践研究学位プログラム（臨床心理分野）の募集人員 20 人及び大学アドミニストレーション実践研究学位プログラム（通信教育課程）の募集人員 30 人を除きます。
※ 心理学実践研究学位プログラム（臨床心理分野）及び大学アドミニストレーション実践研究学位プログラム（通信教育課程）は日本以外の国・地域在住者の募集はありません。
※ 上記募集人員は日本国内・外在住者で共通です。

■出願条件

以下①、②いずれにも該当する者

① 大学の四年制本科（学位取得）を卒業した者（見込みを含む）、または中国国家教育部が認定した普通高等教育機関の本科を卒業（見込みを含む）した外国籍の者（日本での在留資格が「永住者」「定住者」は除く）で、本学において受験資格有りと認めた者。

② 以下のア～カいずれかの条件（項目）に該当する者。

（ア）「日本語能力試験」N 1 取得者：独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会実施
（イ）「実用日本語検定（J.TEST）」で 700 点以上（準Ｂ級）取得者：日本語検定協会・J.TEST 事務局主催
（ウ）大学日本語専業８級合格者
（エ）日本留学試験（EJU） 日本語科目「読解・聴読解・聴解」300 点以上及び「記述」33 点以上取得者
（オ）「 JPT（日本語能力試験）」660 点以上取得者：一般社団法人日本語能力試験実施委員会運営
（カ）「日本語 NAT-TEST」1 級取得者：専門教育出版 日本語 NATTEST 運営委員会実施
※各語学試験の有効期間は、各実施機関が定める有効期限に準ずる。
※老年学学位プログラムにおいて、日本の 4 年制大学の卒業者は、上記語学資格を有していない場合においても出願を認める。

■選抜方法

1. 書類審査
2. オンライン面接（20 分）
3. 口頭試問（言語教育実践研究学位プログラム(20 分)、経営学学位プログラム(10 分程度)のみ）
   資料をオンライン会議システム（Zoom）の画面共有機能で提示
4. オンライン記述試験（心理学実践研究学位プログラム（ポジティブ心理分野）のみ(30 分)）
   オンライン会議システム（Zoom）に接続した状態で、Google フォーム等にて提示された問題に回答を入力する。オンライン記述試験の際は、必ずカメラ付き PC またはカメラ付きタブレット（キーボード付）を使用すること。
   ※Google フォームを使用できない方については、代替手段での入力を行っていただきます。詳細は、事前接続テストについての案内時に通知します。

試験は全てオンライン会議システム（Zoom）を使用して行います

■受験料 （5,000 円）＊別途手数料がかかります。

インターネット出願時にクレジットカードでお支払いください。

■出願期限・試験日等

P.04 の「試験日程（日本時間）」を確認してください。

■出願書類 （日本語で記入すること）

出願期間内に以下の書類をそろえて、出願サイト「The Admissions Office （以下 TAO)」にて提出してください。
【注意】提出された各種証明書については、その発行機関（学校など）に対して照会を行う場合があります。

種類		形式	概要
1	志願者情報	TAO へ 直接入力 （一部アップロード）	「志願者情報」の各項目について、直接入力、該当箇所へアップロードしてください。 ＊顔写真データ（正面、上半身、脱帽、背景無地、6 か月以内に撮影したもの）もアップロードしてください。アップロードできるファイル形式は、JPEG（拡張子「.JPG」「.jpeg」）と PNG（拡張子「.png」）です。 ＊写真は入学後の学生証明写真として利用します。スナップ写真、画質の悪いもの、データ加工等は避けてください。
2	志望理由書	TAO へ 直接入力	志望する学位プログラムを選択し、600 文字程度で直接入力してください。 ＊本学位プログラムの志望理由と卒業論文・修士論文の要点について記入してください。 ＊卒業論文・修士論文のない志願者は、本学位プログラムの志望理由のみ記入してください。
3	推薦書［様式 05］	PDF （指定様式あり）	「推薦書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊出身大学の指導教員等によるものを提出してください。
4	経費支弁書［様式 03］	PDF （指定様式あり）	「経費支弁書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊必要事項を記入してください。
5	研究計画書	PDF （スキャンデータ）	「研究計画書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊作成方法（言語教育実践研究学位プログラム以外）： インターネット出願の際に登録した「入学後の研究テーマ」について、先行研究、目的、方法、予測される結果等を具体的に記述してください。 ・A4 判の用紙に、２～３枚程度で作成してください。 ・表紙は付けず、冒頭に「研究計画書」と表記した上、研究テーマと氏名を明記してください。 ・上下左右の余白は 15mm 以上空け、下余白中央には、“ ページ番号／総ページ数”を記入してください。 ＊作成方法（言語教育実践研究学位プログラム）： 修士課程における 2 年間の研究について、テーマを明記したうえで、以下の点について 2,000 字程度で具体的に述べてください。 1. 内容 (a) 研究テーマを選んだ動機（問題意識） (b) 研究の目的と意義 (c) データの収集方法および手順（研究のためにはデータが必要です。どこからどのようにデータを得るか、手順も含めて述べてください。） 2. 研究テーマを決めるにあたって参照した〈文献〉をあげてください。 注意事項： ・A4 用紙 2 枚程度にまとめてください。（手書き不可） ・研究テーマと氏名をはじめに必ず書いてください。 ・上記 2 の〈文献〉は最後にまとめてあげてください。
6	卒業（修了）証明書又は見込証明書	PDF （スキャンデータ）	「出身校証明書類」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 【区分 1】香港、マカオ、台湾を除く中国大陸の大学卒業者は、卒業（見込）証明書の代わりに、中国教育部「中国高等教育学生信息網（学信網）」(http://www.chsi.com.cn）が発行した「教育部学历证书电子注册备案表（英語版）」（卒業見込の場合は「教育部学籍在线认证报告（英語版）」）を提出してください。 成績証明書は最終出身大学等の発行によるものを提出してください。 【区分 2】上記以外の方は、出願資格にかかわる最終出身大学等の発行によるものを提出してください。 成績証明書に入学年月と修了（卒業）年月が明記されている場合は、修了（卒業）証明書の提出は不要です。 【注意】 合格後（入学手続時）に証明書の原本、もしくは原本証明がなされた複写の提出が必要になります。 合格後（入学手続時）に提出された書類が出願時にアップロードした書類と異なる場合、または提出できない場合は、入学許可を取り消します。原本は必ず保管しておいてください。出願時に卒業・修了見込証明書を提出した者は、入学までに卒業・修了証明書の提出が必要になります。 日本語または英語以外の言語の成績証明書、卒業証明書等を提出する場合は、 日本語訳（志願者自身による翻訳可）を PDF 化してアップロードしてください。
	学業成績証明書	PDF （スキャンデータ）	
	卒業・修了証明書、学業成績証明書等の日本語訳 ※該当者のみ	PDF （スキャンデータ）	
7	出願資格に関する日本語語学資格証明書等	PDF （スキャンデータ）	「日本語語学資格証明書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊以下のいずれかを証明するものを提出してください。 ア．「日本語能力試験」N 1 ：独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会実施 イ．「実用日本語検定（J.TEST)」で 700 点（準 B 級）以上：日本語検定協会・J.TEST 事務局主催 ウ．大学日本語専業 8 級合格者 エ．日本留学試験（EJU）日本語科目「読解・聴読解・聴解」300 点以上及び「記述」33 点以上取得者 オ．「JPT（日本語能力試験)」660 点以上取得者：一般社団法人 日本語能力試験実施委員会運営 カ．「日本語 NAT-TEST」1 級取得者：専門教育出版 日本語 NAT-TEST 運営委員会実施
8	在留資格認定証明書 大学代理申請願［様式 04］	PDF （指定様式あり）	「在留資格認定証明書大学代理申請願」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロード してください。 ＊「在留資格認定証明書」の申請が必要な方は提出してください。
9	個別の入学資格審査結果の写し　※該当者のみ	PDF （スキャンデータ）	※「個別の入学資格審査結果」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。
10	職務内容報告書 ※「個別の入学資格審査」の申請者のみ	PDF （スキャンデータ）	※「職務内容報告書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊今日に至るまでの職務内容（研究業績等を有する場合はそれを含む）を記述してください。 ＊A4 判の用紙で、作成してください。 ＊表紙は付けず、冒頭に「職務内容報告書」と表記した上、氏名を明記してください。上下左右の余白は 15mm 以上空け、下余白中央には、“ページ番号／総ページ数”を記入してください。

【注意事項】出願書類等について、理由の如何にかかわらず虚偽の申告、不正等の事実が判明した場合は、受験を認めない他、合格・入学許可の取り消し、また入学後に判明した場合においても処分の対象となります。

外国人留学生選抜 ［博士後期課程］

対面	心理学研究領域
オンライン	経営学研究領域、老年学学位プログラム

■募集する研究科・専攻・学位プログラム、募集人員

研究科	専攻	学位プログラム	募集人員※
国際学術研究科	国際学術専攻	国際学術研究学位プログラム（心理学研究領域 / 経営学研究領域）	15 人
		老年学学位プログラム	

※ 上記募集人員は日本国内・外在住者で共通です。

■選抜方法

・心理学研究領域：①書類審査②専門外国語試験(50 分)③面接(40 分) ＊②は午前中③は午後に行う予定　試験会場：桜美林大学

▶②について、辞書の利用は可とする。ただし辞書機能を持つ携帯電話及び電子辞書等は不可。

・経営学研究領域：①書類審査②オンライン面接(40 分)　試験会場：Zoom

・老年学　：①書類審査②オンライン専門外国語試験※(30 分)③オンライン面接(30 分)＊①は午前中②は午後に行う予定　試験会場：Zoom

※オンライン会議システム（Zoom）の画面共有機能を利用し、欧文の学術論文の要約などを示し、その内容についてその内容について和文で記述を求める。

▶②について、辞書の利用は可とする。ただし辞書機能を持つ携帯電話及び電子辞書等は不可。

■受験料　(5,000 円) ＊別途手数料がかかります。

インターネット出願時にクレジットカードでお支払いください。

■出願期限・試験日等

P.04 の「試験日程（日本時間)」を確認してください。

■キャンパス(対面)で受験する方への試験当日の注意について（博士後期課程 国際学術研究学位プログラム心理学研究領域のみ）

1. 自宅等で「受験票」を印刷し、試験当日に必ず持参してください。
2. 集合時間までに予め指定された控室に着席してください。出欠の確認をとり、受験上の注意を伝達します。
   集合時間に遅れると受験に支障をきたしかねませんので、十分注意してください。
3. 集合時間から 50 分以上経過した場合、原則受験することができません。不測の事態により、遅刻の恐れがある場合は、事前にお伝えする当日の緊急連絡先へ連絡をし、担当者の指示に従ってください。
4. 携帯電話、スマートフォン、PHS、アラーム付時計、ウェアラブル端末等電子機器の試験室内での使用は禁止です。
5. 試験当日、試験場付近や下車駅で下宿・アパート等の勧誘をしている場合がありますが、本学とは一切関係がないので注意してください。
6. 【学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項】
   入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹等）に罹患し完治・治療していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。
   なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別処置および入学検定料の返還は行いません。

■出願書類 （日本語で記入すること）

出願期間内に以下の書類をそろえて、出願サイト「The Admissions Office （以下 TAO)」にて提出してください。

【注意】提出された各種証明書については、その発行機関（学校など）に対して照会を行う場合があります。

種類		形式	概要
1	志願者情報	TAO へ 直接入力 （一部アップロード）	「志願者情報」の各項目について、直接入力、該当箇所へアップロードしてください。 ＊顔写真データ（正面、上半身、脱帽、背景無地、6 か月以内に撮影したもの）もアップロードしてください。アップロードできるファイル形式は、JPEG（拡張子「.JPG」「.jpeg」）と PNG（拡張子「.png」）です。 ＊写真は入学後の学生証明写真として利用します。スナップ写真、画質の悪いもの、データ加工等は避けてください。
2	志望理由書	TAO へ 直接入力	志望する学位プログラムを選択し、600 文字程度で直接入力してください。 ＊研究指導を希望する教員名を必ず記入してください。
3	経費支弁書［様式 03］	PDF （指定様式あり）	「経費支弁書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊必要事項を記入してください。
4	研究計画書	PDF （スキャンデータ）	「研究計画書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊作成方法 インターネット出願の際に登録した「入学後の研究テーマ」について、先行研究、目的、方法、予測される結果等を具体的に記述してください。 ・A4 判の用紙に、２～３枚程度で作成してください。 ・表紙は付けず、冒頭に「研究計画書」と表記した上、研究テーマと氏名を明記してください。 ・上下左右の余白は 15mm 以上空け、下余白中央には、“ ページ番号／総ページ数”を記入してください。
5	修士論文（またはこれに代わる研究報告書）	PDF （スキャンデータ）	「修士論文」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。
	修士論文（またはこれに代わる研究報告書）の要旨と目次	PDF （スキャンデータ）	＊要旨本文の他に目次も付してください。 ＊ A4 判の用紙に 1000～2000 字程度で作成してください。上下左右の余白は 15mm 以上空け、下余白中央には、“ページ番号／総ページ数”を記入し、目次を付けてください。
6	志願者評価書［様式 02］	PDF （指定様式あり）	「志願者評価書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊出身大学院の指導教員等に作成を依頼し、提出してください。
7	卒業（修了）証明書又は見込証明書	PDF （スキャンデータ）	「出身校証明書類」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊出願資格にかかわる最終出身大学等の発行によるものを提出してください。 ＊学業成績証明書に入学年月と修了（卒業）年月が明記されている場合は、修了（卒業）証明書の提出は不要です。 【注意】 合格後（入学手続時）に証明書の原本、もしくは原本証明がなされた複写の提出が必要になります。 合格後（入学手続時）に提出された書類が出願時にアップロードした書類と異なる場合、または提出できない場合は、入学許可を取り消します。原本は必ず保管しておいてください。出願時に卒業・修了見込証明書を提出した者は、入学までに卒業・修了証明書の提出が必要になります。 日本語または英語以外の言語の成績証明書、卒業証明書等を提出する場合は、 日本語訳（志願者自身による翻訳可）を PDF 化してアップロードしてください。
	学業成績証明書	PDF （スキャンデータ）	
	卒業・修了証明書、学業成績証明書等の日本語訳 ※該当者のみ	PDF （スキャンデータ）	
8	中国学歴認証 （中国大陸の大学院卒業者のみ対象）	PDF （スキャンデータ）	「中国学歴認証」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 香港、マカオ、台湾を除く中国大陸の大学院卒業者は、中国教育部「中国高等教育学生信息網（学信網）」（http://www.chsi.com.cn）が発行した「教育部学历证书电子注册备案表（英語版）」（卒業見込の場合は「教育部学籍在线认证报告（英語版）」）を提出してください。
9	在留資格認定証明書 大学代理申請願［様式 04］	PDF （指定様式あり）	「在留資格認定証明書大学代理申請願」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊「在留資格認定証明書」の申請が必要な方は提出してください。
10	個別の入学資格審査結果の写し　※該当者のみ	PDF （スキャンデータ）	※「個別の入学資格審査結果」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。
11	職務内容報告書 ※「個別の入学資格審査」の申請者のみ	PDF （スキャンデータ）	※「職務内容報告書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊今日に至るまでの職務内容（研究業績等を有する場合はそれを含む）を記述してください。 ＊A4 判の用紙で、作成してください。 ＊表紙は付けず、冒頭に「職務内容報告書」と表記した上、氏名を明記してください。上下左右の余白は 15mm 以上空け、下余白中央には、“ページ番号／総ページ数”を記入してください。

【注意事項】出願書類等について、理由の如何にかかわらず虚偽の申告、不正等の事実が判明した場合は、受験を認めない他、合格・入学許可の取り消し、また入学後に判明した場合においても処分の対象となります。

外国人留学生選抜（ダブルディグリー）
[博士前期課程]

天津外国語大学大学院 在籍者限定　オンライン

■募集する研究科・専攻・学位プログラム、募集人員

研究科	専攻	学位プログラム	募集人員※
国際学術研究科	国際学術専攻	言語教育実践研究学位プログラム	各学位プログラム 1 人
		心理学実践研究学位プログラム（ポジティブ心理分野）	
		経営学学位プログラム	
		老年学学位プログラム	

※ 上記募集人員は各学位プログラム全体の募集人員に含まれます。

■出願条件

以下①、②いずれにも該当する者

① 出願時に天津外国語大学大学院に在籍する者（修士 1 年生）

② 以下のア～カいずれかの条件（項目）に該当する者。

（ア）「日本語能力試験」N 1 取得者：独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会実施

（イ）「実用日本語検定（J.TEST）」で 700 点以上（準Ｂ級）取得者：日本語検定協会・J.TEST 事務局主催

（ウ） 大学日本語専業 8 級合格者

（エ） 日本留学試験（EJU） 日本語科目「読解・聴読解・聴解」300 点以上及び「記述」33 点以上取得者

（オ）「 JPT（日本語能力試験）」660 点以上取得者：一般社団法人日本語能力試験実施委員会運営

（カ）「日本語 NAT-TEST」1 級取得者：専門教育出版 日本語 NATTEST 運営委員会実施

※各語学試験の有効期間は、各実施機関が定める有効期限に準ずる。

■選抜方法

1. 書類審査
2. オンライン面接（20 分）
3. 口頭試問（言語教育実践研究学位プログラム(20 分)、経営学学位プログラム(10 分程度)のみ）
   資料をオンライン会議システム（Zoom）の画面共有機能で提示
4. オンライン記述試験（心理学実践研究学位プログラム（ポジティブ心理分野）のみ(30 分)）
   オンライン会議システム（Zoom）に接続した状態で、Google フォーム等にて提示された問題に回答を入力する。オンライン記述試験の際は、必ずカメラ付き PC またはカメラ付きタブレット（キーボード付）を使用すること。
   ※Google フォームを使用できない方については、代替手段での入力を行っていただきます。詳細は、事前接続テストについての案内時に通知します。

試験は全てオンライン会議システム（Zoom）を使用して行います

■受験料　（5,000 円）＊別途手数料がかかります。

インターネット出願時にクレジットカードでお支払いください。

■出願期限・試験日等

2026 年度Ⅰ期またはⅡ期（いずれも 2026 年 4 月入学）に出願してください。

詳細は、P.04「試験日程（日本時間）」を確認してください。

■出願書類 （日本語で記入すること）

出願期間内に以下の書類をそろえて、出願サイト「The Admissions Office （以下 TAO)」にて提出してください。
【注意】提出された各種証明書については、その発行機関（学校など）に対して照会を行う場合があります。

種類		形式	概要
1	志願者情報	TAO へ 直接入力 （一部アップロード）	「志願者情報」の各項目について、直接入力、該当箇所へアップロードしてください。 ＊顔写真データ（正面、上半身、脱帽、背景無地、6 か月以内に撮影したもの）もアップロードしてください。アップロードできるファイル形式は、JPEG（拡張子「.JPG」「.jpeg」）と PNG（拡張子「.png」）です。 ＊写真は入学後の学生証明写真として利用します。スナップ写真、画質の悪いもの、データ加工等は避けてください。
2	志望理由書	TAO へ 直接入力	志望する学位プログラムを選択し、600 文字程度で直接入力してください。 ＊本学位プログラムの志望理由と卒業論文・修士論文の要点について記入してください。 ＊卒業論文・修士論文のない志願者は、本学位プログラムの志望理由のみ記入してください。
3	推薦書［様式 05］	PDF （指定様式あり）	「推薦書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊出身大学の指導教員等によるものを提出してください。
4	経費支弁書［様式 03］	PDF （指定様式あり）	「経費支弁書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊必要事項を記入してください。
5	研究計画書	PDF （スキャンデータ）	「研究計画書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊作成方法（言語教育実践研究学位プログラム以外）： インターネット出願の際に登録した「入学後の研究テーマ」について、先行研究、目的、方法、予測される結果等を具体的に記述してください。 ・A4 判の用紙に、２～３枚程度で作成してください。 ・表紙は付けず、冒頭に「研究計画書」と表記した上、研究テーマと氏名を明記してください。 ・上下左右の余白は 15mm 以上空け、下余白中央には、“ ページ番号／総ページ数”を記入してください。 ＊作成方法（言語教育実践研究学位プログラム）： 修士課程における 2 年間の研究について、テーマを明記したうえで、以下の点について 2,000 字程度で具体的に述べてください。 1. 内容 （a） 研究テーマを選んだ動機（問題意識） （b） 研究の目的と意義 （c） データの収集方法および手順（研究のためにはデータが必要です。どこからどのようにデータを得るか、手順も含めて述べてください。） 2. 研究テーマを決めるにあたって参照した〈文献〉をあげてください。 注意事項： ・A4 用紙 2 枚程度にまとめてください。（手書き不可） ・研究テーマと氏名をはじめに必ず書いてください。 ・上記 2 の〈文献〉は最後にまとめてあげてください。
6	卒業（修了）証明書又は見込証明書	PDF （スキャンデータ）	「出身校証明書類」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊出願資格にかかわる最終出身大学等の発行によるものを提出してください。 ＊学業成績証明書に入学年月と修了（卒業）年月が明記されている場合は、修了（卒業）証明書の提出は不要です。 【注意】 合格後（入学手続時）に証明書の原本、もしくは原本証明がなされた複写の提出が必要になります。 合格後（入学手続時）に提出された書類が出願時にアップロードした書類と異なる場合、または提出できない場合は、入学許可を取り消します。原本は必ず保管しておいてください。出願時に卒業・修了見込証明書を提出した者は、入学までに卒業・修了証明書の提出が必要になります。 日本語または英語以外の言語の成績証明書、卒業証明書等を提出する場合は、 日本語訳（志願者自身による翻訳可）を PDF 化してアップロードしてください。
	学業成績証明書	PDF （スキャンデータ）	
	卒業・修了証明書、学業成績証明書等の日本語訳 ※該当者のみ	PDF （スキャンデータ）	
7	出願資格に関する日本語語学資格証明書等	PDF （スキャンデータ）	「日本語語学資格証明書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊以下のいずれかを証明するものを提出してください。 ア.「日本語能力試験」N 1 ：独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会実施 イ.「実用日本語検定（J.TEST)」で 700 点（準 B 級）以上：日本語検定協会・J.TEST 事務局主催 ウ. 大学日本語専業 8 級合格者 エ. 日本留学試験（EJU）日本語科目「読解・聴読解・聴解」300 点以上及び「記述」33 点以上取得者 オ.「JPT（日本語能力試験)」660 点以上取得者：一般社団法人 日本語能力試験実施委員会運営 カ.「日本語 NAT-TEST」1 級取得者：専門教育出版 日本語 NAT-TEST 運営委員会実施
8	在留資格認定証明書 大学代理申請願［様式 04］	PDF （指定様式あり）	「在留資格認定証明書大学代理申請願」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊「在留資格認定証明書」の申請が必要な方は提出してください。

【注意事項】出願書類等について、理由の如何にかかわらず虚偽の申告、不正等の事実が判明した場合は、受験を認めない他、合格・入学許可の取り消し、また入学後に判明した場合においても処分の対象となります。

桜美林大学と提携大学との
一貫教育　[博士前期課程]

・大連外国語大学
・青島理工大学　学位取得見込者限定

オンライン

本一貫教育プログラムは両大学の合意にもとづいて運営されるプログラムであり、**提携大学**の学士課程最終年次と桜美林大学の大学院博士前期課程との一貫教育を行います。**提携大学**学士課程在籍者は、この選抜試験に合格することで、2026 年 9 月より最後の一学年の期間を桜美林大学日本言語文化学院（留学生別科）にて学ぶこととなります。その間、桜美林大学大学院進級を前提とした日本語教育および専門予備教育を本学日本言語文化学院で受講し、2027 年 6 月に実施される「学習到達度審査」をもって、2027 年 9 月からの桜美林大学大学院への進級が決まります。なお、本学日本言語文化学院在籍中も提携大学の籍は保持され、必要単位修得後に提携大学より学士号が授与されます。

■募集する研究科・専攻・学位プログラム、募集人員

研究科	専攻	学位プログラム	募集人員※
国際学術研究科	国際学術専攻	言語教育実践研究学位プログラム	6 人
		心理学実践研究学位プログラム（ポジティブ心理分野）	4 人
		経営学学位プログラム	6 人
		老年学学位プログラム	4 人

※ 上記募集人員は各学位プログラム全体の募集人員に含まれます。

・日本語言語文化学院（留学生別科）入学時期：2026 年 9 月　・大学院進級時期：2027 年 9 月

■出願条件

以下①、②いずれにも該当する者
① 2027 年 6 月に提携大学を卒業見込（学位取得見込）である者。
② 以下のア～カいずれかの条件（項目）に該当する者、もしくは見込みがある者。
（ア）「日本語能力試験」N 1 取得者：独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会実施
（イ）「実用日本語検定（J.TEST）」で 700 点以上（準Ｂ級）取得者：日本語検定協会・J.TEST 事務局主催
（ウ）大学日本語専業 8 級合格者
（エ）日本留学試験（EJU） 日本語科目「読解・聴読解・聴解」300 点以上及び「記述」33 点以上取得者
（オ）「 JPT（日本語能力試験）」660 点以上取得者：一般社団法人日本語能力試験実施委員会運営
（カ）「日本語 NAT-TEST」1 級取得者：専門教育出版 日本語 NATTEST 運営委員会実施
※各語学試験の有効期間は、各実施機関が定める有効期限に準ずる。

■選抜方法

1. 書類審査
2. オンライン面接（20 分程度）
3. 口頭試問（言語教育実践研究学位プログラム(20 分)、経営学学位プログラム(10 分程度)のみ）
   資料をオンライン会議システム（Zoom）の画面共有機能で提示
4. オンライン記述試験（心理学実践研究学位プログラム（ポジティブ心理分野）のみ(30 分)）
   オンライン会議システム（Zoom）に接続した状態で、Google フォーム等にて提示された問題に回答を入力する。オンライン記述試験の際は、必ずカメラ付き PC またはカメラ付きタブレット（キーボード付）を使用すること。
   ※Google フォームを使用できない方については、代替手段での入力を行っていただきます。詳細は、事前接続テストについての案内時に通知します。

試験は全てオンライン会議システム（Zoom）を使用して行います

■受験料　(5,000 円) ＊別途手数料がかかります。

インターネット出願時にクレジットカードでお支払いください。

■出願期限・試験日等

2026 年度Ⅲ期またはⅣ期（いずれも 2026 年 9 月入学）に出願してください。

詳細は、P.04「試験日程（日本時間）」を確認してください。

■出願書類 （日本語で記入すること）

出願期間内に以下の書類をそろえて、出願サイト「The Admissions Office （以下 TAO)」にて提出してください。
【注意】提出された各種証明書については、その発行機関（学校など）に対して照会を行う場合があります。

種類		形式	概要
1	志願者情報	TAO へ 直接入力 （一部アップロード）	「志願者情報」の各項目について、直接入力、該当箇所へアップロードしてください。 ＊顔写真データ（正面、上半身、脱帽、背景無地、6 か月以内に撮影したもの）もアップロードしてください。アップロードできるファイル形式は、JPEG（拡張子「.JPG」「.jpeg」）と PNG（拡張子「.png」）です。 ＊写真は入学後の学生証明写真として利用します。スナップ写真、画質の悪いもの、データ加工等は避けてください。
2	志望理由書	TAO へ 直接入力	志望する学位プログラムを選択し、600 文字程度で直接入力してください。 ＊本学位プログラムの志望理由と卒業論文・修士論文の要点について記入してください。 ＊卒業論文・修士論文のない志願者は、本学位プログラムの志望理由のみ記入してください。
3	推薦書［様式 05］	PDF （指定様式あり）	「推薦書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊出身大学の指導教員等によるものを提出してください。
4	経費支弁書［様式 03］	PDF （指定様式あり）	「経費支弁書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊必要事項を記入してください。
5	研究計画書	PDF （スキャンデータ）	「研究計画書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊作成方法（言語教育実践研究学位プログラム以外）: インターネット出願の際に登録した「入学後の研究テーマ」について、先行研究、目的、方法、予測される結果等を具体的に記述してください。 ・A4 判の用紙に、２～３枚程度で作成してください。 ・表紙は付けず、冒頭に「研究計画書」と表記した上、研究テーマと氏名を明記してください。 ・上下左右の余白は 15mm 以上空け、下余白中央には、“ ページ番号／総ページ数”を記入してください。 ＊作成方法（言語教育実践研究学位プログラム）: 修士課程における 2 年間の研究について、テーマを明記したうえで、以下の点について 2,000 字程度で具体的に述べてください。 1. 内容 （a） 研究テーマを選んだ動機（問題意識） （b） 研究の目的と意義 （c） データの収集方法および手順（研究のためにはデータが必要です。どこからどのようにデータを得るか、手順も含めて述べてください。） 2. 研究テーマを決めるにあたって参照した〈文献〉をあげてください。 注意事項： ・A4 用紙 2 枚程度にまとめてください。（手書き不可） ・研究テーマと氏名をはじめに必ず書いてください。 ・上記 2 の〈文献〉は最後にまとめてあげてください。
6	卒業（修了）証明書又は見込証明書	PDF （スキャンデータ）	「出身校証明書類」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊出願資格にかかわる最終出身大学等の発行によるものを提出してください。 ＊学業成績証明書に入学年月と修了（卒業）年月が明記されている場合は、修了（卒業）証明書の提出は不要です。 【注意】 合格後（入学手続時）に証明書の原本、もしくは原本証明がなされた複写の提出が必要になります。 合格後（入学手続時）に提出された書類が出願時にアップロードした書類と異なる場合、または提出できない場合は、入学許可を取り消します。原本は必ず保管しておいてください。出願時に卒業・修了見込証明書を提出した者は、入学までに卒業・修了証明書の提出が必要になります。 日本語または英語以外の言語の成績証明書、卒業証明書等を提出する場合は、 日本語訳（志願者自身による翻訳可）を PDF 化してアップロードしてください。
	学業成績証明書	PDF （スキャンデータ）	
	卒業・修了証明書、学業成績証明書等の日本語訳 ※該当者のみ	PDF （スキャンデータ）	
7	出願資格に関する日本語語学資格証明書等	PDF （スキャンデータ）	「日本語語学資格証明書」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊以下のいずれかを証明するものを提出してください。 ア.「日本語能力試験」Ｎ１：独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会実施 イ.「実用日本語検定（J.TEST)」で 700 点（準 B 級）以上：日本語検定協会・J.TEST 事務局主催 ウ. 大学日本語専業 8 級合格者 エ. 日本留学試験（EJU）日本語科目「読解・聴読解・聴解」300 点以上及び「記述」33 点以上取得者 オ.「JPT（日本語能力試験)」660 点以上取得者：一般社団法人 日本語能力試験実施委員会運営 カ.「日本語 NAT-TEST」1 級取得者：専門教育出版 日本語 NAT-TEST 運営委員会実施
8	在留資格認定証明書 大学代理申請願［様式 04］	PDF （指定様式あり）	「在留資格認定証明書大学代理申請願」の該当箇所へ、PDF 化した書類をアップロードしてください。 ＊「在留資格認定証明書」の申請が必要な方は提出してください。

【注意事項】出願書類等について、理由の如何にかかわらず虚偽の申告、不正等の事実が判明した場合は、受験を認めない他、合格・入学許可の取り消し、また入学後に判明した場合においても処分の対象となります。

■提携大学との一貫教育プログラム学費案内

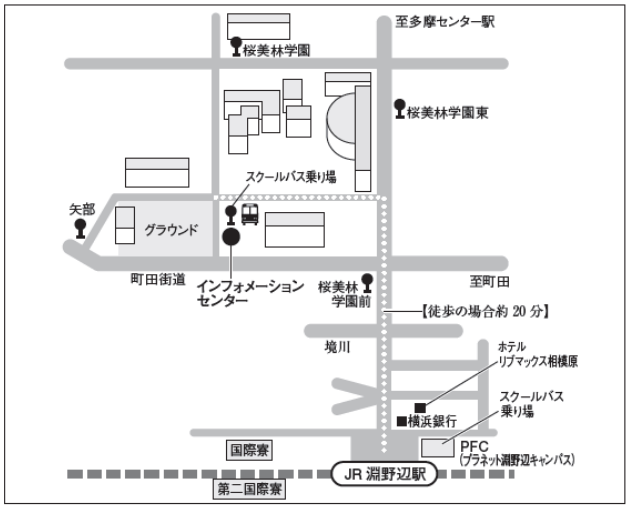
①初年度学納金（桜美林大学日本言語文化学院入学時）

入学金	100,000 円
授業料	500,000 円
合計	**600,000 円**

- 振込の際に送金手数料や為替取り扱い手数料が別途必要になります。銀行にて確認してください。
- 合格発表後の詳細な入学手続きの流れについては、後日改めて連絡致します。

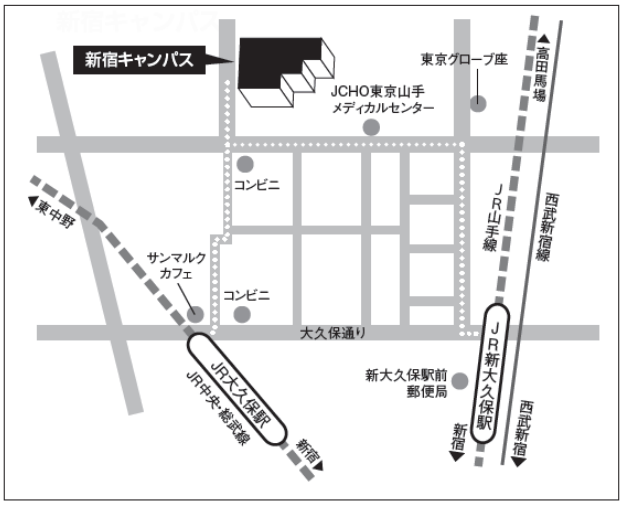
②桜美林大学大学院 博士前期課程学納金について
桜美林大学大学院への支払い時期は、2027 年 6 月以降となります。学納金については、P.08 を参照ください。

町田キャンパス



■所在地／〒194-0294　東京都町田市常盤町3758
TEL：042-797-1583
■交　通／〈スクールバス〉　JR横浜線「淵野辺駅」北口よりバス約8分
〈路線バス〉　JR横浜線「淵野辺駅」北口より神奈中バス「町田バスセンター行」または「小山田桜台行」で約8分「桜美林学園前」下車。

新宿キャンパス



■所在地／〒169-0073　東京都新宿区百人町3丁目23-1番
■交　通／JR中央・総武線「大久保駅」北口より徒歩約6分
JR山手線「新大久保駅」より徒歩約8分

桜美林大学
J. F. Oberlin University

桜美林大学　入学部
〒194-0294　日本国東京都町田市常盤町 3758
E-mail：admssn2@obirin.ac.jp

様式 02

本書を作成される方へ

①志願者を客観的に評価していただける方に作成をお願いするものです。

②１.及び２.については PC 入力で作成していただいても差し支えありません。

③「評価者氏名」欄に限っては、必ず直筆でお願いします。また押印もあわせてお願いします。

【志願者評価書】

志願者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

１．どのような立場で、どのくらいの期間、志願者を知っていますか。

２．志願者の能力・人物について、あなたの意見や評価する特記事項など具体的に書いてください。

【記　入　日】　西暦　20　　年　　月　　日

【評価者氏名】　　㊞

様式03

経費支弁書

桜美林大学長　殿

桜美林大学大学院長　殿

【申請者】

氏名: _____

国籍: _____　　生年月日: _____年 _____月_____日

【経費支弁者】

住所: 〒 _____

氏名（署名）: _____　　英字氏名: _____

申請者との関係: _____　　電話番号: _____

記入日: （西暦）_____年_____月_____日

私は、このたび上記申請者が日本国に入国した際および貴大学大学院在学中の経費支弁者になりましたので、以下の通り経費支弁を引き受けた経緯を説明するとともに、経費支弁について誓約します。

１・経費支弁を引き受けた経緯

（申請者の経費支弁を引き受けた経緯および申請者との関係について具体的に記載してください。）

２・経費支弁内容

私は、申請者の日本国滞在について、以下のとおり経費を支弁することを証明します。また、申請者が在留期間更新許可申請を行う際には、送金証明書または本人名義の預金通帳（送金事実、経費支弁事実が記載されたもの）の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

経費の支弁方法等（合計金額が学納金、生活費等を十分賄える金額となるように記入してください。）

支出元および**月平均**支弁額　※該当する項目の□に✓を入れてください。	支弁方法
□ 申請者　（　　）円/月	
□ 経費支弁者　（　　）円/月　うち　生活費（　　）円/月	□振込　□携行　□海外送金等
□ その他　（　　）円/月	□振込　□携行　□海外送金等
□ 奨学金　（　　）円/月	□振込　□携行　□海外送金等

(奨学金受給機関名)　※該当する項目の□に✓を入れてください。

□外国政府　□日本国政府　□地方公共団体（　　）

□公益社団法人または公益財団法人（　　）　□その他（　　）

様式 04

在留資格認定証明書　大学代理申請願

私は海外在住のため、桜美林大学大学院における留学ビザ取得に必要な「在留資格認定証明書」の申請を、私自身が日本で行うことができません。つきましては、私に代わり桜美林大学に同証明書の申請手続きを行っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、以下の各項の内容について了承の上、依頼いたします。

1. 提出した書類に不備・不足のあった場合、代理申請が行われないことについて異議申し立てをしません。
2. 入国管理局から「在留資格認定証明書」が発行されない場合、桜美林大学に責任を求めません。
3. 入学許可日から、入学日・来日予定日までの間の日数が少なく、その結果、日本への入国が入学式、授業開始日、各種オリエンテーション参加に間に合わない場合であっても、それを承諾し、異議申し立てをしません。
4. 「在留資格認定証明書」の発行状況に関わらず、「入学辞退申請期限」を過ぎた後の辞退（返金）は認められないことについて、異議申し立てをしません。

記入日	（西暦）　　年　　月　　日
志願者氏名	
フリガナ	
E-mail	
住所	
電話番号	（国番号から記入してください）

※日本の在留資格（留学）の代理申請が必要ない方はこの書類の提出は不要です。

大学院用

様式05

推　薦　書

志 望	学位プログラム

桜美林大学長　殿

桜美林大学　大学院長　殿

桜美林大学大学院 国際学術研究科 国際学術専攻＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿学位プログラム

の入学志願者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿を下記により推薦します。

機関名

職　位

氏　名　　印

所在地

電　話

推薦理由

※　出身大学の学部長等による推薦であること。